

観光社会資本の事例

テーマ	石鎚スカイライン(主要地方道 西条久万線)	
【施設の状況写真】		
		
「石鎚スカイライン」から望む石鎚山	紅葉時期の「石鎚スカイライン」	
【施設の利用写真】		
		
紅葉時期の「石鎚スカイライン」から望む石鎚山	「石鎚スカイライン」土小屋周辺	
【観光資源としての利用状況】		
<p>「石鎚スカイライン」は、四国の屋根であり、西日本最高峰である標高1982mの「石鎚山」への入口である土小屋に続く観光道路で、「石鎚山」山頂からは、天候がよければ、大樹海のかなたに瀬戸内の景色はもちろん、中国・九州の山々まで遠望でき、主峰天狗岳をはじめ、石鎚山系には、瓶ヶ森、伊予富士など変化に富んだ特有の風景があり、四季を通じて楽しめます。</p>		
<p>信仰の山としても知られる「石鎚山」は、釈迦岳・大峰山・大山・白山・富士山とともに日本七霊山の一つに数えられ、毎年7月1日には「お山開き」があり、白装束の信者がご神体とともに山頂を目指します。</p>		
<p>また、四国最大の渓谷美を誇る面河渓は、「石鎚スカイライン」の関門側に広がる西日本最高峰石鎚山の南麓に抱かれた渓谷で、石鎚山を源流に、面河川が、樹海・断崖・滝・奇岩など変化に富んだ渓谷美を見せてくれ、四季を通じてその変化に富んだ渓谷美を楽しめます。</p>		

テーマ	石鎚スカイライン(主要地方道 西条久万線)
【社会資本の基礎データ】	
名称	石鎚スカイライン(主要地方道 西条久万線)
所在地	愛媛県久万高原町(旧面河村)
事業名	石鎚スカイライン
事業主体	愛媛県
事業期間	昭和40年～昭和45年
【社会資本の役割・効果】	
<p>「石鎚スカイライン」は、愛媛県初の本格的山岳観光道路として、西日本最高峰を誇る「石鎚山」の土小屋から関門までの14.1kmを整備したものです。</p> <p>大樹海の中を走る「石鎚スカイライン」は、春はツツジ、初夏はシャクナゲ、秋は紅葉と四季折々の美しい自然を見せてくれ、土小屋から徒歩2時間の石鎚山頂からは、雄雄しい四国山脈はもちろんのこと、瀬戸内海、太平洋から中国山脈、九州まで見渡すことができ、まさに四国一の絶景を誇っています。</p> <p>【冬季閉鎖】12月1日～3月31日</p> <p>【通行時間】4月1日～5月31日、9月1日～11月30日:7時～18時 6月1日～6月30日、7月11日～8月31日:7時～20時 7月1日～7月10日 :4時～20時</p>	
【位置図】	
<p>石鎚スカイライン L=14.1km</p> <p>(至)石鎚山 [土小屋]</p> <p>国道494号</p> <p>主要地方道 西条久万線</p> <p>面河溪</p> <p>「関門」</p> <p>(至)国道33号</p> <p>主要地方道 西条久万線 久万高原町</p> <p>国道494号</p> <p>高</p> <p>愛媛県</p>	
【関連ホームページ】	
<p>愛媛県観光情報<トラベル愛媛> http://www.pref.ehime.jp/izanai/kankou.html</p> <p>久万高原町HP;自然のみどころ http://www.town.kumakogen.ehime.jp/nature/index.html</p>	